

▼ 平成21年度の締めくくり

今年も早いものであつと言う間に2ヶ月が過ぎてしまいました。

今年は外帆創立35年の節目を迎え、花びしカップほか外帆主催のレースに冠を付けて開催する予定であります。また、花びしカップの表彰に合わせて記念式典も同時開催の予定です。

先月の会報に掲載致しましたが、花びしカップの第1回目のレース結果を見ても長い年月が経過しているのが感じ取れると思います。

この年に生まれた子も20歳を迎え、さらに働き盛りの40歳だった方も還暦を迎えるほどの歳月を重ねて参りました。特に最近思うことはヨットに行っても親父ばかりが目につくこと、たまには若い女性の笑顔で癒されたいと思っているのは、私だけでしょうか？

さて、今月は平成21年度最後の月となり、各委員長におきましては決算業務に励んで居られることと存じます。来月理事会には総会提出議案も決することとなる出しようから各委員長においては今から準備の程よろしくお願い致します。

▼ 委員長会議+α

先月19日クラブハウスにおいて委員長会議および終了後恒例の鍋パーティーを行いました。

前段の委員長会議では、全文でも振れましたように老齢化してきた当協会の若手育成などの話題も活発に議論を繰り広げました。

収入	須田会長よりご祝儀	10,000円
支出	なべ料理	7,441円
	偽ビール1箱	2,430円
	つまみ	129円(おまけ)
合計		収支 0円です。

その他 新年会でのビールと競技(冷蔵庫)からのビールも使用させていただきました。

次回は何なべかな?? ありがとうございます。

オフの行事など随時YAHOOのグループメールに掲載しております。参加者はまだ13名程度です。



アンカーライト

第9話 「艇名の話」

艇名はそれぞれ思いいれがあつて名付けているものだと思う。ポン友T野氏の愛艇「閑人丸」もとえ「勸進丸」はHPに開示しているように先代の親方のカンチガイから名付けられたものだが、カンチガイも時として妙を得たものになることもあつて面白い。その意のひとつ勸進とは「衆庶を教科し勤めて善に向かわせる」などの意味合いはつくづく格調高く恐れ多い。この際乗り手の格調は不問とする。

かと思えば、拙の隣の「S」などは前船主のつけた名前を書き直すのがメンドーダ。とのことでそのまま引き継いでいるものもある。

そういうお前の艇名はなんなの?と問われれば、映画の中のディンギーの名から頂いたとは大きな声では言えない。(バレちまった)

我ら外帆の登録艇にもユニークな艇名が多いので一部お断りなく紹介しよう。

- 「ゲロッパー」 名前に似合わずレースで優勝回数が多い。
- 「チャンポン」 レース後のパーティーで酒を混ぜて飲むクセあり。
- 「はやとちり」 船頭多くスタートでリコールが多いか。
- 「荒れ巢」 高いマストはカラスの巣窟になりつつあり。
- 「悶々」 シングルハンドのため夜がさみしい。
- 「アサヒZ」 かつて売り上げNo.1。
- 「マガサス」 最近レースで連勝しついつい・・・。
- 「ドキ」 心臓に悪い。
- 「キカンボ」 オーナーは物分りがすこぶる良い。
- 「余す風」 強風ではオーバーパワーで出れない。
- 「ビクリボーイ」 特に驚かないが。
- 「グロッキー」 すぐ酔いつぶれる。
- 「おてもやん」 オーナーはぐしゃっぺ?
- 「直行」 ラムラインをひたすら。
- 「さすらい」 小林明の歌にあつたよなあ。

文中実在の艇と想像させる表現があつたことをお詫びいたします。他意はございません。

- 「イナイ」 他の艇に顔を出して留守が多い。
- 「あとよう」 何かと口癖で「後よ・・・」を連発。
- 「MARUSAKA」 精肉店の屋号。
- 「ナンデヤ」 ひょっとしてオーナーは大阪生まれ?
- 「デブロス」 最近おなか周りが気になりだした。
- 「マックス」 常に飲酒に関しては最大級。
- 「もしや」 邪な気持ちでレースへ参加もしや?
- 「アーボウ」 還暦を過ぎてもみんなから「あーぼう」と親しまれている。

筆者もまねをしてみました原作者同様他意はございません。